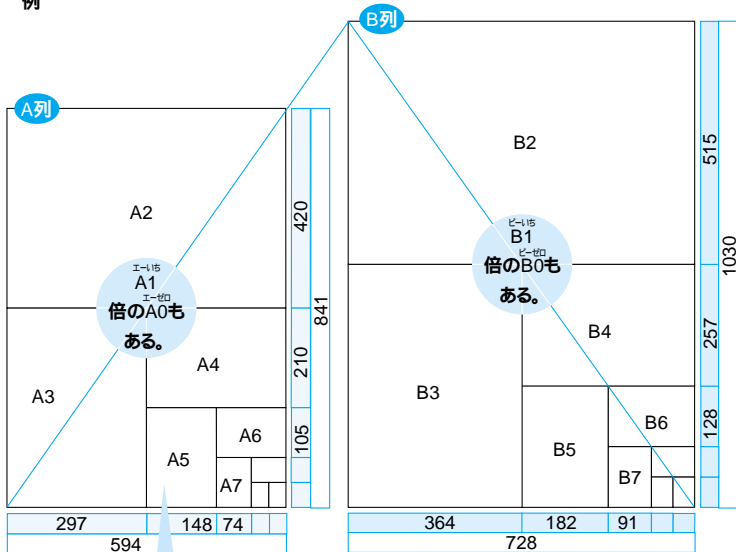


紙のサイズと本のサイズ

規格サイズ

本のサイズ（判型＝はんがた、はんけい）には、JIS規格に合わせたものが多い。用紙もこの規格で作ってあるので、むだが出にくく、コストがかさまないからだ。

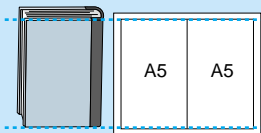
例



A（またはB）列の紙を使って、A（B）列の規格サイズで仕上げる本がA（B）判。

たとえばA5の大きさに仕上げた本はA5判という。

実際にはA列本判（または全紙、全判、A全）という、A1よりも少し大きめの原紙に刷り、製本して、さらにA5サイズに断裁する。駅貼り用ポスターなど、A1の倍のA0で作るものもある。これは全紙の倍のサイズの「倍判」の原紙をA0サイズに断裁して作る。



主な印刷用途

A1～A3 ポスター

B1～B3 ポスター

A4 月刊誌、ニューズレター、社内報、パンフレット

B4 グラフ誌、楽譜

A5 文芸誌、書籍、教科書

B5 週刊誌、専門雑誌、チラシ

A6 文庫

B6 書籍一般